コープ北陸より安全・安心情報をお届け vol.85 後編

あんあんニュース

制作：食品安全推進委員会　監修：コープ北陸事業連合

コープ北陸は、富山・石川・福井の3生協で取扱う商品を企画する事業連合です。商品の仕入れや仕分けなどの事業機能を協働し3生協の力を結集することで、より安全・安心で、より安い商品の供給をめざしています。取扱い商品の安全確認業務も担っています。

食品安全推進委員会とは

組合員、学識者、コープ北陸役員からなる委員会です。コープ北陸の安全確認業務がしっかり行われているか、対応が適切かなどの監査を行っています。

コープ北陸　安全政策部からお知らせ

あんあんニュースがここからWebでいつでも読める！

ポイント1 スマートフォンに対応！

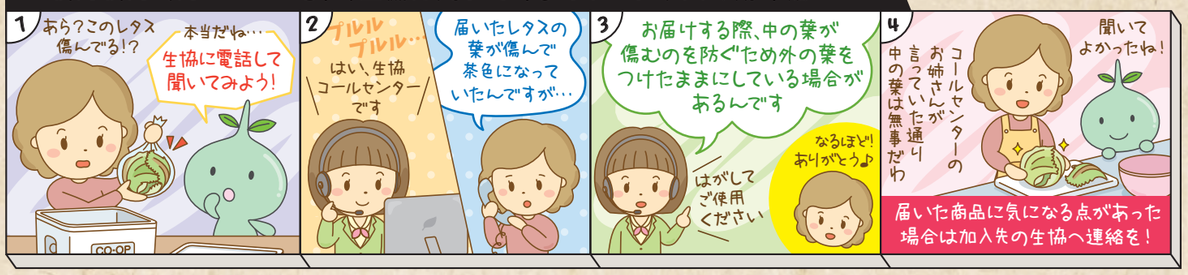
ポイント2 紙面以外の情報も掲載！

ポイント3 クイズへの応募が可能！

ポイント4 動画で詳しい内容がわかる！

ぜひチェックしてね♪

あんあんくん 第83話 それ、生協に聞いてみよう！～レタスの傷み編～



食品安全コミュニケーター育成講座を開催しました！

12月20日㊋ 第4回講座（オンライン開催）

講義　食品ロスの現状を学ぶ

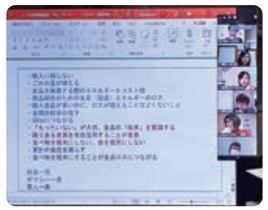
消費者庁 消費者教育推進課 食品ロス削減推進室 内藤 瑞絵氏

「食品ロス」とは食べられるにもかかわらず捨てられる食品のことです

日本の食品ロスは 522万トン。そのうち事業系は275万トン、家庭系は247万トン廃棄している。（農林水産省・環境省「食品ロス量（令和2年度推計値）」）

食品ロス削減のために 消費者庁・環境省・経済産業省・農林水産省・厚生労働省・文部科学省が連携しとりくんでいる。

をはじめ、食品ロス削減のとりくみ事例などについてお話いただきました。



グループワーク　本日の学びの整理と発表

「食品ロス削減についてできることを考える」をテーマに食品ロス削減はなぜ必要なのかを考え自分でできること・地域活動の中でできることを話し合い、重要性を共有しました。

感想

とやま生協 桃井委員

組合員活動の中で今回使用したシートを使わせていただいて、少人数からでもグループワークをして、それぞれの意識を呼び起こしたいと思っています。

食品安全コミュニケーター育成講座とは

1年間（計6回）で「食品安全」を学び、正しい情報をみなさんにお伝えすることができる人材を育成する講座。消費者庁・石川県と共催、石川県立大学後援のもと開催しているとりくみ。

食品安全コミュニケーター育成講座「食品ロスの現状を学ぶ」の参加者によるレポートを7月号「食の安全情報シリーズ」コーナーに掲載予定です。

あんあんニュースのバックナンバーはこちらからご覧いただけます ▶ あんあんニュース一覧 検索

あんあんニュースのWebサイトはこちら ▶